

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_評価版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	仮称)長岡京駅前ビル 新築工事	階数	地上5F
建設地	京都府長岡京市開田2丁目118,118	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	190 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2025年3月26日
敷地面積	1,662 m ²	作成者	株式会社 東横イン電建
建築面積	858 m ²	確認日	2025年3月28日
延床面積	4,048 m ²	確認者	株式会社 東横イン電建

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE=0.7 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%以上 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア= 2.5	Q2のスコア= 2.6	Q3のスコア= 1.8
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア= 3.6	LR2のスコア= 2.6	LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		
JR長岡京駅から徒歩9分の近隣商業地域、第2種住居地域の用途地域に、ホテルをS造・地上5Fにて計画した。		
その他 特になし。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装仕上げにF☆☆☆☆の建築材料を使用し、シックハウス対策等、宿泊者の快適性に配慮した。	空調・給排水配管は、耐用年数の長い材質を採用した。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPlm=0.71	洗浄水に井水を利用している。	燃焼機器を使用しておらず、外部空間に対して大気汚染物質を全く発生していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される